

いわき市感染症発生動向調査

【速報】 令和7年第33週(8月11日～8月17日)

〇警報

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

〇定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

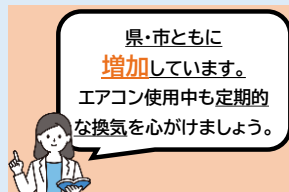
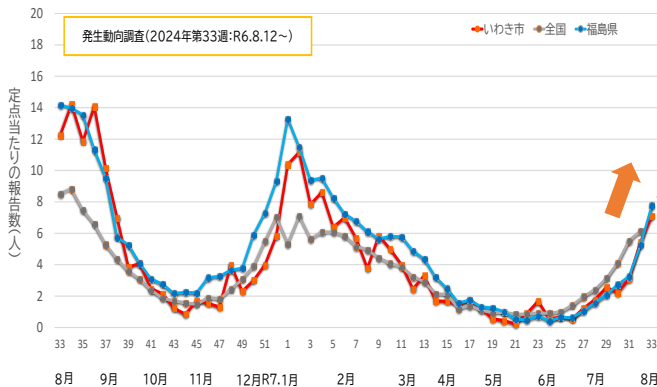
順位	疾患名	定点あたり患者報告数		増減の傾向 (過去2週間との比較)
		今週	前週	
1	新型コロナウイルス感染症	7.11	5.44	増加
2	伝染性紅斑	2.80	5.60	減少
3	手足口病	1.20	1.00	減少

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

〇今週のトピックス

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症に係る定点医療機関当たりの報告数の推移

【新型コロナウイルス感染症
かな?と思ったら】ホーム
ページ【新型コロナウイルス感染症
基本的な感染対策につい
て】ホームページ【夏の感染症対策!】
ホームページ

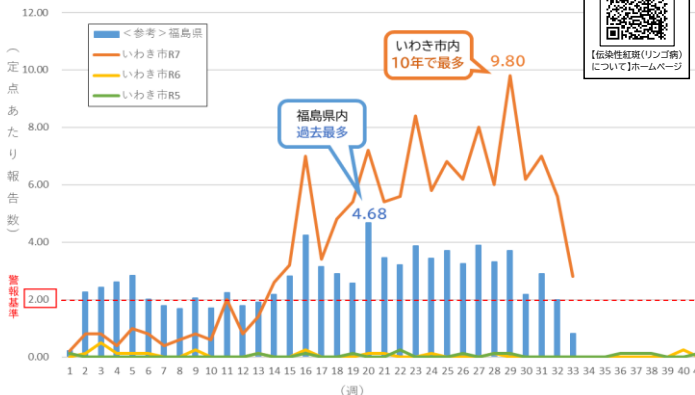
新型コロナウイルス感染症は、季節性インフルエンザと同じ5類感染症に位置づけられましたが、5類移行後も新型コロナウイルスの感染力や病原性は変わっていません。高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化リスクが高まりますので、通院や高齢者施設を訪問する場合には、マスクの着用等、引き続き感染予防対策を心がけましょう。

伝染性紅斑(リンゴ病)

・市内では、定点あたり報告数が第29週(7/14～7/20) 9.80と過去10年で最多となっています。減少傾向ですが、例年よりも多い状況が継続しています。

・妊娠中または妊娠の可能性のある方が感染すると胎児に影響を及ぼす恐れもあることから、人混みを避け、こまめな手洗い、マスクの着用等の感染対策を心がけましょう。

伝染性紅斑の過去3年間の定点あたり報告数

【伝染性紅斑(リンゴ病)
について】ホームページ

◆百日咳増加中!!◆

県内では、1年間の報告数がこれまでで最も多くなっています。市内でも今年の報告数が、調査開始以降最多となっておりますので注意が必要です。

⇒詳しくは、いわき市ホームページ【百日咳について】をご覧ください。

<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1747183846004/index.html>

【百日咳について】
ホームページ

◆マイコプラズマ肺炎増加中!!◆

全国的にマイコプラズマ肺炎が増加傾向です。市内でも報告が増えております。

軽症例がほとんどですが、重症化する事例もあるため、長引く咳などの症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

飛沫感染や、接触感染が主な感染経路となるため、基本的な感染対策が有効です。